



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 浅香工業株式会社

コード番号 5962 URL <http://www.asaka-ind.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 古賀 秀一郎

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部本部長

(氏名) 岡田 実

TEL 072-229-5137

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	6,207	△10.5	△41	—	△5	—	△11	—
27年3月期第3四半期	6,936	7.3	228	185.7	247	185.1	149	213.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△1.18	—
27年3月期第3四半期	15.60	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	5,966	2,623	44.0	272.94
27年3月期	6,274	2,728	43.5	283.82

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 2,623百万円 27年3月期 2,728百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,150	△8.3	△50	—	15	△92.2	0	△100.0	0.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	10,370,800 株	27年3月期	10,370,800 株
28年3月期3Q	757,859 株	27年3月期	757,840 株
28年3月期3Q	9,612,959 株	27年3月期3Q	9,614,360 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和を背景に企業収益や雇用情勢の改善等、緩やかな回復基調が続いている一方で、中国をはじめとする海外経済の減速懸念や円安による物価上昇等、景気の先行きは依然として不透明な状況が続くものと思われまます。

このような情勢下におきまして、当社は新規販路の開拓とその市場に合わせた製品開発、積極的な営業活動に努力してまいりましたが、暖冬による影響でショベル類をはじめ除雪関連用品の売上が低迷した結果、売上高は6,207百万円(前年同期は6,936百万円)となりました。

利益面につきましては、コストの低減と諸経費の節減等に努めましたものの、主力商品であるショベル類および農具・園芸用品等の落ち込みが大きく影響し、41百万円の営業損失(前年同期は228百万円の営業利益)、5百万円の経常損失(前年同期は247百万円の経常利益)、11百万円の四半期純損失(前年同期は149百万円の四半期純利益)となりました。

なお、セグメント別の業況は次のとおりであります。

(生活関連用品)

ショベル類につきましては、暖冬による除雪関連のショベル、スコップの売上不振と前期の降雪準備による特需等の反動減の影響もあって、国内向け売上高は614百万円(対前年同期比42.1%減)となりました。輸出は、主力取引先であるイランへの経済制裁が一部緩和され、徐々に受注状況が回復しましたが、売上高は53百万円(対前年同期比1.3%減)となり、ショベル類全体の売上高は667百万円(対前年同期比40.1%減)となりました。

また、アウトドア用品類、工事・農業用機器類につきましては、営業戦力の強化と新規販路等への拡販に努力するも、ショベル類以外の除雪関連用品の売上減とホームセンター市場における個人消費の冷え込みが影響し、売上高は3,618百万円(対前年同期比8.3%減)となり、生活関連用品全体の売上高は4,286百万円(対前年同期比15.4%減)となりました。

(物流機器)

業界内における設備投資は、企業収益の改善を背景に緩やかながらも回復傾向が続いており、依然として価格競争等の影響はあるものの、拡販策の展開に努力した結果、売上高は1,921百万円(対前年同期比2.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産、負債、純資産の状況は、次のとおりであります。

なお、記載内容は前事業年度末と比較しております。

(資産)

流動資産は、309百万円減少し4,459百万円(前事業年度末は4,768百万円)となりました。これは主に商品及び製品が235百万円増加したものの、現金及び預金が430百万円、未収入金が153百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、1百万円増加し1,506百万円(前事業年度末は1,505百万円)となりました。この結果、総資産は、307百万円減少し5,966百万円(前事業年度末は6,274百万円)となりました。

(負債)

流動負債は、243百万円減少し3,007百万円(前事業年度末は3,250百万円)となりました。これは主に短期借入金118百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が100百万円、賞与引当金が58百万円、流動負債のその他に含まれている未払金及び未払費用が125百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、40百万円増加し335百万円(前事業年度末は295百万円)となりました。これは主に長期借入金が52百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、203百万円減少し3,342百万円(前事業年度末は3,545百万円)となりました。

(純資産)

純資産は、104百万円減少し2,623百万円(前事業年度末は2,728百万円)となりました。これは主に利益剰余金が49百万円、その他有価証券評価差額金が39百万円、繰延ヘッジ損益が15百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の状況を踏まえて、平成28年3月期通期の業績予想に関する事項につきまして修正をいたしました。

なお、詳細につきましては、平成28年2月10日公表の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,040,798	610,006
受取手形及び売掛金	1,617,316	1,682,740
商品及び製品	1,363,707	1,599,692
仕掛品	35,032	45,561
原材料及び貯蔵品	151,384	138,550
未収入金	452,546	299,096
その他	111,409	84,907
貸倒引当金	△3,500	△1,000
流動資産合計	4,768,695	4,459,555
固定資産		
有形固定資産	325,273	340,840
無形固定資産	128,253	111,760
投資その他の資産		
投資有価証券	668,565	673,480
その他	383,949	381,362
貸倒引当金	△465	△465
投資その他の資産合計	1,052,048	1,054,377
固定資産合計	1,505,575	1,506,979
資産合計	6,274,271	5,966,534
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,967,349	1,867,236
短期借入金	819,416	938,264
未払法人税等	50,583	5,548
賞与引当金	80,200	22,000
その他	332,730	174,068
流動負債合計	3,250,278	3,007,117
固定負債		
長期借入金	93,008	145,384
退職給付引当金	132,700	140,800
その他	69,933	49,518
固定負債合計	295,641	335,702
負債合計	3,545,920	3,342,820

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	829,600	829,600
資本剰余金	509,408	509,408
利益剰余金	1,247,457	1,197,681
自己株式	△85,945	△85,948
株主資本合計	2,500,520	2,450,741
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	193,301	153,798
繰延ヘッジ損益	34,528	19,174
評価・換算差額等合計	227,830	172,973
純資産合計	2,728,350	2,623,714
負債純資産合計	6,274,271	5,966,534

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位: 千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
売上高	6,936,113	6,207,257
売上原価	5,182,020	4,750,529
売上総利益	1,754,092	1,456,728
販売費及び一般管理費	1,525,442	1,497,924
営業利益又は営業損失 (△)	228,649	△41,195
営業外収益		
受取配当金	11,712	12,485
受取保険金	31,526	40,342
その他	8,526	7,758
営業外収益合計	51,766	60,587
営業外費用		
支払利息	10,775	10,582
手形売却損	5,811	5,463
その他	15,892	9,035
営業外費用合計	32,479	25,081
経常利益又は経常損失 (△)	247,936	△5,690
特別利益		
補助金収入	15,000	—
特別利益合計	15,000	—
特別損失		
固定資産圧縮損	15,000	—
特別損失合計	15,000	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	247,936	△5,690
法人税、住民税及び事業税	81,000	6,000
法人税等調整額	16,961	△367
法人税等合計	97,961	5,632
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	149,975	△11,323

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(売上高内訳)

(千円未満切捨)

期 別 品 種 別			前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)			当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)			増 減	
			金 額	構 成 比		金 額	構 成 比		金 額	率
			千円	%	%	千円	%	%	千円	%
生 活 関 連 用 品	シ ョ ベ ル 類	国 内	1,061,323	95.1		614,065	91.9		△447,258	△42.1
		輸 出	54,620	4.9		53,908	8.1		△712	△1.3
		小 計	1,115,944	100.0	16.1	667,973	100.0	10.8	△447,970	△40.1
	農 業 用 機 器 類	国 内	3,929,979	99.6		3,588,339	99.2		△341,639	△8.7
		輸 出	17,637	0.4		29,752	0.8		12,115	68.7
		小 計	3,947,616	100.0	56.9	3,618,092	100.0	58.2	△329,524	△8.3
	小 計	国 内	4,991,303	98.6		4,202,405	98.0		△788,898	△15.8
		輸 出	72,257	1.4		83,660	2.0		11,403	15.8
		小 計	5,063,560	100.0	73.0	4,286,065	100.0	69.0	△777,495	△15.4
物 流 機 器	国 内	1,872,552	100.0		1,921,192	100.0		48,639	2.6	
	輸 出	—	—		—	—		—	—	
	小 計	1,872,552	100.0	27.0	1,921,192	100.0	31.0	48,639	2.6	
合 計	国 内	6,863,855	99.0		6,123,597	98.7		△740,258	△10.8	
	輸 出	72,257	1.0		83,660	1.3		11,403	15.8	
	合 計	6,936,113	100.0	100.0	6,207,257	100.0	100.0	△728,855	△10.5	